



交流委員会
株式会社木村工務所
取締役

木村多美子

令和3年度 女性会定時総会を開催

5月20日、会員49名の出席により令和3年度の定時総会が開催されました。会員皆様のご承認のもと滞りなく議事を終え、6名の新入会員の皆様より自己紹介がありました。昨年度は会員数の減少を心配しましたが、おかげさまで同数以上の入会があり安堵しました。

総会後は、安来市加納美術館前館長 神英雄氏より「学芸員残酷物語」と題し記念講演をいただきました。神氏は、昭和29年青森県八戸市のお生まれで、大学卒業後、各所の客員研究員、講師を歴任され、縁あつてはるばる島根にいらしたそうです。平成12年より27年3月まで石

正美術館の立上げに尽力され、その後令和2年12月のご退職まで加納美術館学芸員として勤められました。その間各所で多数の講演、また多くの執筆もなされています。女性会でも幾度となく神氏からのご講演を希望する声がありました。なかなか実現せず残念に思っていたところ、

石本正生誕100年、石正美術館開館20周年という記念すべき年に大変貴重な講演を拝聴でき感慨深く思いました。

今回このようなまたとない機会に神氏の体験談とともに石本正画伯の作品の詳しい解説をお聴きし、その作品に込められた熱き思いが感じられあつという間に時間が過ぎました。石正美術館には私も一度は訪れて鑑賞したいと思っております。

今年度の総会は最近のコロナの状況を鑑み、懇親会の代わりとして持ち帰りの特注弁当をいただき、お開きとなりました。今後も状況が変わっていくと思いますが、こういつ時だからこそ、女性会の団結をさらに深め今の状況で出来る活動を目指していきたいと思えます。

